

平成29年12月6日

学校給食関係者各位

「極洋食品株式会社ひたちなか工場」製造の『さばみぞれ煮』について（お知らせ）

寒冷の候、平素より当会の事業に対しご理解、ご協力をいただき心から感謝申し上げます。

さて、「極洋食品株式会社ひたちなか工場」で製造された『さばみぞれ煮』の一部の製品に硬い骨が混入し、福岡県の学校給食で喫食した児童の喉に刺さって病院で手当を受けていたことが判明いたしました。これを受け、工場は当該製品と同一日に製造された対象製品の自主回収を、平成29年11月28日から始めたところです。

対象製品を取扱う当会といたしましては、直ちに冷凍倉庫内の在庫状況を確認し、該当ロットの全品を返品、同工場製造の冷凍食品を取扱う「株式会社極洋」に対し、安全確認に万全を期すよう原因の究明及び再発防止措置を指示したところです。

なお、予め当該製品をご注文頂いておりました共同調理場様には、製造工程上（レトルト温度120℃処理済み）問題がなく安全性が確認された非該当ロット製品のみを提供するよう至急手配しております。

なお、既に対象製品を学校給食においてご使用になられた皆様には当会からご連絡申し上げます、平成29年12月6日時点で、幸い健康被害等の確認には至らなかったことをご報告申し上げます。

今後とも、皆様方の不安を可能な限り解消させていただくため、積極的かつ迅速な情報提供に努め、食の安全の確保に万全を期していく所存でございますので、今後とも何卒相変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

添付書類

「商品回収に関するお詫びとお知らせ 株式会社極洋（写）」

（2017年12月5日付け）



2017年12月5日

公益財団法人 大分県学校給食会 御中

株式会社 極洋

品質保証部



商品回収に関するお詫びとお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

弊社製品につきましては、常々格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

この度、極洋食品株式会社ひたちなか工場で製造いたしました『さばみぞれ煮』の一部におきまして、硬い骨が混入しており喫食された児童の喉に刺さり病院で手当てされたことをご指摘をいただきました。

ご関係各位に多大なるご迷惑をおかけしましたことは誠に申し訳なく、深くお詫び申し上げます。

製造工場を調査いたしました結果、製造工程のレトルト処理において、レトルト温度の設定を間違えて製造していたことが判明いたしました（正：120℃、誤：95℃）。

従いまして、基準より低い温度でレトルト処理された製品はその一部にさばの骨が硬い状態であるため喫食時に口中に刺さる等の健康被害が生じる恐れがあります。

つきましては、万全を期するため下記製品を回収させていただきたく、大変お手数ではございますが、回収にご協力いただきますようお願い申し上げます。

今後、このようなことのないよう品質管理体制を一層強化し、再発防止に万全を期する所存でございます。

敬具

<対象製品>

- 598461 さばみぞれ煮M 500g×10×2
- 598471 さばみぞれ煮L 700g×10×2

<対象ロット>

2018年9月1日、10月1日、11月1日

以上